

工事受注業者 各位

宇城市長 末松 直洋

災害復旧工事に係る入札時の内訳書の簡素化について（通知）

このことについて、令和7年8月豪雨災害復旧工事の円滑な執行を図るため、入札時に提出を求めている工事費内訳書の記載事項の簡素化をおこないますので通知します。

なお、本通知については令和8年1月9日以降の入札公告その他の契約の申込みの誘因に係る契約から適用します。

記

1 目的

簡素化により応札者の事務負担が軽減され、積極的な入札参加や記入及び計算誤りによる失格の防止が期待でき、不調及び不落の防止を図る。

2 対象工事

宇城市が発注する災害復旧工事のうち、入札公告等において簡素化対象である旨が記載されている工事とする。

なお、従来の工種、種別及び細別までの内訳書の作成を妨げるものではない。

また、簡素化対象外工事の内訳書について簡素化で作成をしている場合は、当該工事に係る内訳書の不備で入札が無効となる恐れがあるので留意すること。

3 簡素化の内容

簡素化による内訳書の記載事項は次のとおりとする。

なお、複数の工区がある場合にも一括して記載できることとする。

- (1) 直接工事費計
- (2) 共通仮設費
- (3) 純工事費（直接工事費計に共通仮設費を加えた額）
- (4) 現場管理費
- (5) 工事原価（純工事費に現場管理費を加えた額）
- (6) 一般管理費
- (7) 工事価格（工事原価に一般管理費を加えた額）
- (8) 工事価格のうち法定福利費事業主負担分
- (9) 消費税及び地方消費税相当額
- (10) 工事費計